令和6年度

横浜港新本牧地区工事安全管理等業務

特記仕様書

令 和 6 年 3 月 国土交通省関東地方整備局 京浜港湾事務所

1. 業務概要

本業務は、新本牧ふ頭建設工事の安全と一般航行船舶の安全を確保するため、情報警戒管理、運航管理、施設維持管理及び水質調査を行い、有効かつ適切な管理が総括的に機能するような安全管理業務を遂行することを目的とする。

2. 業務場所

神奈川県横浜市中区本牧ふ頭地先(別添図参照)

3. 履行期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日までとする。

4 業務内容

· 未伤内谷				
業務名称	業務内容	単位	数量	摘 要
工事安全等業務				
	情報警戒管理業務			
	航行安全情報管理	日	365	
	警戒船運用	日	365	
	保安応急	日	365	
	運航管理業務			
	運航管理	日	365	
	警戒船管理	日	365	
	施設維持管理業務			
	航行安全施設維持管理	日	365	
	水質調査業務			
	水質調査	式	1	

[※]詳細数量については、別表に示す通りとする。

5. 一般事項

- 1) 本業務は、監督職員並びに各関係機関と密接な調整を図り実施するものとする。
- 2) 本業務の実施場所は、一般船舶の航行が多いことから安全対策には万全を期して実施するものとする。
- 3) 本管理の実施にあたり、関係諸法規を遵守するとともに作業の安全確保に十分注意すること。

6. 工事安全等業務

本業務にかかる管理組織体制については、別表および別紙「新本牧ふ頭建設工事安全対策要綱」、「新本牧ふ頭建設工事航行安全管理運用要領」、「新本牧ふ頭建設工事警戒船管理運用要領」及び「新本牧ふ頭建設工事工事用船舶管理運用要領」に定める通りと想定しているが、気象・海象状況及び工事の進捗状況等により管理体制が変更になる場合は監督職員と協議のうえ決定するものとし、これに伴う変更契約は履行期間の末日までに行うものとする。

6-1 情報警戒管理業務

1) 別紙「新本牧ふ頭建設工事安全対策要綱」、「新本牧ふ頭建設工事航行安全管理運用要領」、「新本牧ふ頭建設工事警戒船管理運用要領」及び「新本牧ふ頭建設工事工事用船舶管理運用要領」に定める業務を実施するものとする。

2) 警戒船の配備日数については、別表に示す通りと想定しているが、配備期間については監督職員と協議のうえ決定するものとし、日数に増減が生じた場合は履行期間の末日までに変更契約を行うものとする。

6-2 運航管理業務

別紙「新本牧ふ頭建設工事安全対策要綱」、「新本牧ふ頭建設工事航行安全管理運用 要領」、「新本牧ふ頭建設工事警戒船管理運用要領」及び「新本牧ふ頭建設工事工事用 船舶管理運用要領」に定める業務を実施するものとする。

6-3 施設維持管理業務

別紙、「新本牧ふ頭建設工事安全対策要綱」及び「新本牧ふ頭建設工事航行安全管理運用要領」に定める業務を実施するものとする。詳細な内容は別表に示す通りとするが、内容が変更になる場合は監督職員と協議のうえ決定するものとし、これに伴う変更契約は履行期間の末日までに行うものとする。

6-4 水質調査業務

1) 横浜港新本牧ふ頭地区公有水面埋立事業 環境影響評価書(平成31年3月)に基づく 環境監視調査(水質調査)のうち、浮遊物質量(SS)及び濁度を別添図に示す地点で 実施するものとする。調査頻度、測定・分析方法については下表によるものとする。 なお、多項目水質計の損料は未計上のため、工期末日までに変更契約を行うものとす る。

地点名	調査頻度	調査項目	測定・分析方法			
SS-2 SS-3 1回/月	浮遊物質量(SS)	昭和46年環境庁告示第59号 付表9				
SS-3 1回/月 SS-4		濁度	多項目水質計 JIS K 0801-1986			

- 2) 採水及び調査は、横浜市が実施している公共用水域調査(海域)と同日とし、計12 回行う。荒天等により調査日を変更する場合は、事前に監督職員に協議のうえ決定するものとする。
- 3) 採水器は、調査職員の承諾を得なければならない。
- 4) 採水及び調査は、別添図に示す各地点で行うものとし、測定水深は、表層(海面下 0.5m)及び下層(海底上1.0m)の2層とする。
- 5) 関連資料として、調査前日及び当日の天候気温、風速、波高、採水日の雲量、潮汐 状況、位置出しの方法、位置、採水地点の水深、試料の臭気の有無、試料の外観(懸 濁物質、色調)の記録を収集し、整理するものとする。また、調査結果について、速 やかに監督職員に報告するものとする。

7. その他

7-1 交通船利用について

当局が発注した新本牧工事区域内の工事において、監督職員が本業務において配置した交通船の利用を希望した場合は、それに応じること。

7-2 費用負担

- 1) 本業務に係わる経費は、当局及び横浜市が負担する。 なお、負担割合は横浜市発注の「新本牧ふ頭安全管理委託(その7)」における委託業 務価格から警戒管理業務Ⅲ及び水質調査を除いた金額に対し、当局68%、横浜市3 2%とする。
- 2) 水質調査に係る経費は、当局実施分のみを計上している。

7-3 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- 1) 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否すること。
 - また、不当介入を受けた時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。下請負人等が不当介入を受けたことを認知した場合も同様とする。
- 2) 1)により警察に通報又は捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容 を記載した書面により発注者に報告しなければならない。
- 3) 1)及び2)の行為を怠ったことが確認された場合は、指名停止等の措置を講じることがある。
- 4) 暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議しなければならない。
- **7-4** 本仕様書に疑義が生じた場合は、すべて監督職員と協議して決定しなければならない。

以上

別表

業務区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
工事安全管理等業務						
工事安全管理等業務(内業)						
総括管理業務						
所長		日		237		
総括管理者		日		237		
運航管理•施設維持管理業務						
平日		日		237		実施(工事体制)
平日の夜勤		日		237		実施(工事体制)
土曜日及び祝祭日		日		49		実施(工事体制)
土曜日及び祝祭日の夜勤		日		49		実施(工事体制)
日曜日		日		40		実施(工事体制)
日曜日の夜勤		日		40		実施(工事体制)
平日		日		11		休止(休工体制)
平日の夜勤		日		11		休止(休工体制)
土曜日及び祝祭日		日		16		休止(休工体制)
土曜日及び祝祭日の夜勤		日		16		休止(休工体制)
日曜日		日		12		休止(休工体制)
日曜日の夜勤		日		12		休止(休工体制)
情報警戒管理業務						
平日		日		237		実施(工事体制)
平日の夜勤		日		237		実施(工事体制)
土曜日及び祝祭日		日		49		実施(工事体制)
土曜日及び祝祭日の夜勤		日		49		実施(工事体制)
日曜日		日		40		実施(工事体制)
日曜日の夜勤		日		40		実施(工事体制)
平日		日		11		休止(休工体制)
平日の夜勤		日		11		休止(休工体制)
土曜日及び祝祭日		日		16		休止(休工体制)
土曜日及び祝祭日の夜勤		日		16		休止(休工体制)
日曜日		日		12		休止(休工体制)
日曜日の夜勤		日		12		休止(休工体制)

別表

業務区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量増減	摘要
施設維持管理業務(直接経費)						
業務用事務室備品費用		式		1		
ALS重畳型レーダーシステ		式		1		
ム使用料				•		
IP無線システム整備費		式		1		
IP無線機使用料		式		1		19台
国際VHF送受信機使用料		式		1		
船舶動静監視支援システ ム保守点検費		式		1		
風速監視装置保守点検費		□		1		
監視カメラシステム保守点 検費		回		1		
潮位計保守点検費		□		1		
潮位計緊急対応		口		1		
工事安全管理等業務(外業)						
情報管理業務						
交通車	ライトバン1500cc	日		365		
警戒管理業務I						
警戒船A 昼間常時	鋼D1000PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船B 昼間常時	鋼D1000PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船A 夜間常時	鋼D1000PS	日		365		運転11H/就業11H
警戒船B 夜間常時	鋼D1000PS	日		365		運転11H/就業11H
警戒船C 昼間常時	鋼D250PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船D 昼間常時	鋼D250PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船C 夜間常時	鋼D250PS	日		365		運転11H/就業11H
警戒船D 夜間常時	鋼D250PS	日		365		運転11H/就業11H
警戒管理業務Ⅱ						
警戒船F 昼間常時	鋼D250PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船G 昼間常時	鋼D250PS	日		365		運転13H/就業13H
警戒船F 夜間工事日	鋼D250PS	日		352		運転11H/就業11H
警戒船G 夜間工事日	鋼D250PS	日		352		運転11H/就業11H

別表

業務区分·工種·種別·細別	規格	単位		数量(今回)	数量増減	摘 要
施設維持管理業務						
交通船	FRP D70PS	日		237		運転2H/就業8H
灯浮標保守点検	36基分	口		4		
灯浮標交換部材	ZLB-210型 1期地区側	個		1		
灯浮標交換部材	ZLB-210型 2期地区側	個		1		
灯浮標交換部材	灯浮標140P型	個		1		
灯浮標交換部材	同期装置 ZF-G5	個		1		
標識灯ラッコⅡ型交換部材	LED灯具·黄	個		1		
灯浮標交換部材	太陽電池モジュール (ZK-36M260B)	枚		1		
灯浮標交換部材	太陽電池モジュール (ZK-36M53B)	枚		1		
灯浮標交換部材交換費		口		1		
標識灯交換部材交換費		口		1		
灯浮標位置灯火監視通信費		式		1		
緊急出動		口		1		
水質調査業務			·	·		
水質調査				-		
採水		地点		36		1回(3地点)/月(1地点当たり2層採取)
水質分析試験		口		72		浮遊物重量(SS)